

雨天走行時の事故防止

① 雨が降り始めたらスピードを落とす

滑りやすくなる為、スピードを落とし、車間距離も長くとりましょう。

② 進路変更は後方をよく確認する

振り向いて後方を確認し、後続車を見落とさないようにしましょう。

バック時も慎重に行いましょう。

③ ライトを点灯し自車を目立たせる（デイ・ライト走行）

他車や歩行者・自転車から自車を見落とされる危険がある為、自車を目立たせるようにしましょう。

④ 歩行者・自転車の動きを予測する

水たまりを避けて車道に出てくることもあります。動きを予測して運転しましょう。（かもしれない）

登別 雨降り、のり面に乗り上げ横転

23歳男性重体、助手席の女性軽傷

◇雨降りは、「スピード」を落とし、「車間距離」を長めにとること◇

2019/7/1(月) 11:38

30日午後11時前、登別の道央自動車道で乗用車が横転し、会社員の男性（23）が意識不明の重体です。助手席に乗っていた20代の女性が頭などに軽いけがをしました。当時、路面はぬれていて、乗用車がのり面に乗り上げた跡があり、警察が詳しい事故の原因を調べています。

雨降り はみ出し、接触、正面衝突

軽トラックが反対車線にはみだし、衝突…3台が絡む事故

84歳の女性が死亡、2人がけが

◇雨降りは、「視界不良」による、「見落とし」や「スリップ」を警戒する◇

2019/7/1(月) 9:28

30日午前10時15分ごろ、香川県の県道で軽トラックが反対車線にはみ出し、前から来た軽自動車に接触しました。その後、軽トラックは軽自動車の後ろを走っていた乗用車と正面衝突しました。軽トラックを運転していた農業の女性（84）が頭などを強く打ち、死亡しました。乗用車に乗っていた女性（68）が胸の骨を折る大けが、運転していた男性（47）が全身を打撲しました。軽自動車の男性（63）にけがはありませんでした。現場は、緩やかなカーブで、事故当時は雨が降っていました。